

タイヤの 性能試験データ

転がり抵抗

ヨコハマタイヤ

iceGUARD iG50 PLUS

2015 年 8 月発売

メインタイヤ	
名称	iceGUARD iG50 PLUS
量産品である旨	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
グレイド	スタッドレスタイヤ
発売年月	2015 年 8 月
タイヤサイズ	195/65R15 91Q
サイズ選定理由	販売予定サイズのうち需要が多いサイズであるため
比較タイヤ	
名称	iceGUARD iG50
量産品である旨	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
グレイド	スタッドレスタイヤ
比較タイヤ選定理由	当該比較タイヤは、メインタイヤの先代モデルに当たり、性能向上訴求とするため
発売年月	2012 年 9 月
タイヤサイズ	195/65R15 91Q
サイズ選定理由	メインタイヤと同サイズ
試験タイヤ共通項目	
試験空気圧	210 k Pa (ISO 試験法に準拠)
試験荷重	4.82 k N(ISO 試験法に準拠)
試験リム幅	15 × 6.0JJ (ISO 試験法に準拠)
試験ホイール	一般消費者が容易に購入することができるホイール
試験速度	80 km / h
試験回数	1 回
試験法の名称	フォース式 (ISO28580)
試験機関	横浜ゴム (株)
試験場	平塚製造所内室内トドラム試験機
試験日	2014 年 3 月 17 日 (比較タイヤ) 2015 年 2 月 13 日 (メインタイヤ)
転がり抵抗	
従来品	9.0  
iceGUARD iG50 PLUS	8.4  
比較結果	7%